



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場会社名 朝日放送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9405 URL http://asahi.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)脇阪 聡史
 問合せ先責任者 (役職名)経理局長 (氏名)角田 正人 (TEL)06-6458-5321
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	39,405	0.8	1,063	37.3	1,300	28.4	786	17.8
27年3月期第2四半期	39,721	1.3	1,695	12.8	1,815	10.6	955	16.2

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 756百万円 (43.4%) 27年3月期第2四半期 1,337百万円 (17.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	19.25	
27年3月期第2四半期	23.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	100,411	58,910	54.5
27年3月期	103,116	58,709	52.9

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 54,710百万円 27年3月期 54,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期		6.00		12.00	18.00
28年3月期		9.00			
28年3月期(予想)				9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年3月期期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 特別配当 4円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,700	1.2	3,400	27.4	3,700	23.4	2,100	4.7	51.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	41,833,000株	27年3月期	41,833,000株
28年3月期2Q	996,087株	27年3月期	996,087株
28年3月期2Q	40,836,913株	27年3月期2Q	40,836,913株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年11月20日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料の概要については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,200	2.6	2,100	38.7	2,400	34.8	1,700	14.0	41.63

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)の概要	10
(1) 個別経営成績	10
(2) 個別財政状態	10
(3) 個別売上高の内訳	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から、平成27年9月30日まで)の日本経済は、政府の経済・金融政策を背景に、企業収益や雇用環境に改善が見られるものの、個人消費の回復は弱く、景気の先行きは不透明な状況が続いています。

このような経済状況の中、当社グループが主力事業を展開する放送事業においては、テレビスポット収入の減収により、売上高は減収となりました。ハウジング事業においては、不動産事業収入や広告事業収入の増収により、売上高は増収となりました。ゴルフ事業においては、来場者数の減少により減収となりました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は394億5百万円となり、前年同期に比べて3億1千5百万円(0.8%)の減収となりました。

一方、費用面では売上原価が270億6百万円で、前年同期に比べて5億5千1百万円(2.1%)増加しました。販売費及び一般管理費については113億3千5百万円となり、2億3千5百万円(2.0%)減少しました。以上の結果、営業利益は10億6千3百万円となり、6億3千2百万円(37.3%)の減益、経常利益は13億円で5億1千5百万円(28.4%)の減益となりました。また、税金等調整前四半期純利益は14億3千7百万円で3億7千7百万円(20.8%)の減益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億8千6百万円で1億6千9百万円(17.8%)の減益となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりです。

[放送事業]

当第2四半期連結累計期間における放送事業の売上高は339億8百万円となり、前年同期に比べ3億4千5百万円(1.0%)の減収となりました。大型イベントにより催物収入は増収したものの、主力のテレビスポット収入の減収が主な要因です。一方、営業費用は、テレビ代理店手数料やネットワーク費が減少しましたが、新番組の編成等によるテレビ番組費の増加や催物費の増加等により、全体として前年同期に比べ0.8%増加しました。この結果、営業利益は5億7百万円となり、5億9千3百万円(53.9%)の減益となりました。

[ハウジング事業]

ハウジング事業の売上高は50億6千7百万円となり、前年同期に比べ5千5百万円(1.1%)の増収となりました。主力事業の住宅展示場運営において、住宅展示場の空き区画への新規出展が好調であったことや、広告事業、不動産事業が好調であったことが主な要因です。一方、営業費用は1.6%増加し、営業利益は5億6千8百万円となり、前年同期に比べて1千3百万円(2.4%)の減益となりました。

[ゴルフ事業]

ゴルフ事業の売上高は4億2千9百万円となり、前年同期に比べ2千6百万円(5.7%)の減収となりました。来場者数の減少によるプレー収入の減収が主な要因です。一方、営業費用は0.1%の減少で、この結果、営業利益は前年同期1千3百万円の利益計上から当四半期連結累計期間は1千1百万円の営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ12億2千9百万円減少して346億8千6百万円となり、固定資産は14億7千5百万円減少して657億2千5百万円となりました。資産合計は27億4百万円減少して1千4億1千1百万円となりました。消費税等の納付や未払費用の支払等により、資産全体として減少しました。

(負債)

流動負債は16億4千6百万円減少して112億5千8百万円となり、固定負債は12億5千9百万円減少して302億4千2百万円となりました。負債合計は29億6百万円減少して415億1百万円となりました。負債が減少した主な理由は、未払金の支払やリース債務の返済等によるものです。

(純資産)

純資産合計は2億1百万円増加し、589億1千万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益7億8千6百万円を計上する一方、剰余金の配当4億9千万円を行いました。また、保有する投資有価証券の時価が下がったため、その他有価証券評価差額金が1億9千2百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月27日に開示した「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高、営業利益、経常利益につきましては、個別および連結ともに、平成27年7月30日に開示した業績予想から上方修正いたしました。また、個別の四半期純利益および連結の親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても上方修正いたしました。通期の業績につきましては、個別の売上高のみ下方修正し、連結の売上高、個別および連結の営業利益、経常利益につきましては、上方修正いたしました。また、個別の当期純利益および連結の親会社株主に帰属する当期純利益につきましても上方修正いたしました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,684	10,706
受取手形及び売掛金	13,069	12,326
有価証券	10,254	9,045
たな卸資産	819	612
その他	2,097	2,005
貸倒引当金	9	9
流動資産合計	35,915	34,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,277	20,083
土地	10,954	10,955
その他(純額)	6,402	6,086
有形固定資産合計	37,633	37,125
無形固定資産		
ソフトウェア	174	155
その他	152	143
無形固定資産合計	326	298
投資その他の資産		
投資有価証券	19,796	18,580
その他	9,674	9,955
貸倒引当金	231	234
投資その他の資産合計	29,240	28,301
固定資産合計	67,200	65,725
資産合計	103,116	100,411

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	30	100
未払金	5,863	6,012
未払法人税等	737	479
引当金	112	47
その他	6,161	4,618
流動負債合計	12,905	11,258
固定負債		
退職給付に係る負債	21,886	21,624
その他	9,615	8,618
固定負債合計	31,502	30,242
負債合計	44,407	41,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	3,610	3,610
利益剰余金	43,995	44,291
自己株式	500	500
株主資本合計	52,404	52,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,577	2,384
退職給付に係る調整累計額	427	374
その他の包括利益累計額合計	2,150	2,009
非支配株主持分	4,154	4,200
純資産合計	58,709	58,910
負債純資産合計	103,116	100,411

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	39,721	39,405
売上原価	26,455	27,006
売上総利益	13,266	12,398
販売費及び一般管理費	11,571	11,335
営業利益	1,695	1,063
営業外収益		
受取利息	29	35
受取配当金	138	184
その他	45	91
営業外収益合計	213	311
営業外費用		
支払利息	36	23
固定資産処分損	36	30
投資有価証券償還損	20	
その他	0	20
営業外費用合計	93	74
経常利益	1,815	1,300
特別利益		
補助金収入		137
特別利益合計		137
税金等調整前四半期純利益	1,815	1,437
法人税等	766	539
四半期純利益	1,048	898
非支配株主に帰属する四半期純利益	93	112
親会社株主に帰属する四半期純利益	955	786

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	1,048	898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	227	194
退職給付に係る調整額	60	52
その他の包括利益合計	288	141
四半期包括利益	1,337	756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,244	645
非支配株主に係る四半期包括利益	92	111

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	34,254	5,012	455	39,721		39,721
セグメント間の 内部売上高又は振替高	188	12	15	216	216	
計	34,442	5,025	470	39,937	216	39,721
セグメント利益	1,100	581	13	1,695		1,695

(注)1 調整額 216百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,908	5,067	429	39,405		39,405
セグメント間の 内部売上高又は振替高	204	12	15	233	233	
計	34,113	5,080	444	39,638	233	39,405
セグメント利益又は損失 ()	507	568	11	1,063		1,063

(注)1 調整額 233百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

4. (参考) 四半期財務諸表(個別)の概要

平成28年3月期第2四半期の個別業績(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期 第2四半期	31,583	2.6	699	52.1	1,003	40.3	762	29.4
27年3月期 第2四半期	32,419	1.1	1,459	10.9	1,680	8.4	1,080	4.7

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
28年3月期 第2四半期	79,943	50,508
27年3月期	82,942	50,428

(3) 個別売上高の内訳

	前第2四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	増減	増減率
	百万円	百万円		
テレビ放送事業収入				
タイム	10,501	10,206	295	2.8
スポット	17,351	16,649	701	4.0
番組販売	1,170	1,133	36	3.2
計	29,023	27,989	1,033	3.6
ラジオ放送事業収入	1,403	1,418	15	1.1
その他	1,993	2,175	181	9.1
合計	32,419	31,583	836	2.6

(注) 四半期財務諸表(個別)の概要の数値につきましては、法定開示におけるレビュー対象ではありません。